

第6回 常願寺川、神通川、庄川及び小矢部川等 大規模氾濫に関する減災対策協議会 幹事会

議事概要

開催日時：令和2年2月17日（月）13：30～15：00

場所：富山河川国道事務所 3階 大会議室

議事：1. 開会

2. 議事

(1) 規約改正

(2) 各流域の減災に係る取組状況について

(3) 各流域に係る取組方針の改定について

(4) 庄川・小矢部川タイムライン検討専門部会報告

(5) 意見交換

(6) その他報告事項

(7) 今後の予定について

3. 閉会

議事概要

<規約改正について>

- 事務局より、富山市の幹事・副幹事の更新に伴い、更新を行うことを提示した。
- 提示した規約改正について了承された。

<各流域の減災に係る取組状況について>

- 事務局より、各流域の減災に係る取組方針に基づく対策の実施状況について説明した。
- 各取り組みの枠の右側に「進捗」のスペースを設けており、令和2年度のとりまとめに向けて進捗状況を共有したい。
- 富山県より、県管理河川における取組方針に基づく対策の実施状況について説明した。
- 内容について了承された。

<各流域に係る取組方針の改定について>

- 事務局より、「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画（H31.1.29）を受けた取組方針の改定内容について説明が行われた。
- 内容について了承された。

<庄川・小矢部川タイムライン検討専門部会報告>

- 規約に基づき、5回の部会を開催し、台風第19号の振り返りとして実施した。次年度は第6回部会において、試行版 TL を用いた訓練を行う予定。
- 内容について了承された。

<意見交換【洪水ハザードマップの作成状況及び課題について】>

(砺波市 HM の特性)

- 早期立ち退きが必要な区域を新たに表示した。
- 避難行動要支援者の避難行動について明示した。

(南砺市 HM の特性)

- 行政区域を3地区に区分して作成した。
- 記録的短時間大雨が発生した際の被災写真等を示し、危険性を表現した。
- 「避難勧告」と「避難指示(緊急)」の違いなどについて説明文を掲載した。

(小矢部市 HM の特性)

- 行政区域を6地区に区分して作成した。
- 災害時の行動について、全体図には日常での備えについて掲載した。
- 浸水時に2階以上が使用可能となる指定避難所について、説明文を掲載した。

【質問】

(事務局)

- 広域避難に関し、「検討中」とある意図をお教え頂きたい。

(高岡市)

- 庄川右岸側、旧射水市等は3～5mの浸水が想定されており、避難時に川を渡る事が出来なくなる。山側の方向に避難する場合の移動手段や避難場所について検討を行っている。

<意見交換【要援護者利用施設の避難確保計画の作成状況及び課題について】>

(事務局)

- 地域防災計画の見直しを実施する際には、法律上求められているものについて、把握して対応して頂きたい。

<その他報告事項>

○みんなでタイムラインプロジェクト(富山県版)の提案

- 富山防災センターに、「マイ・タイムライン常設展示コーナー」を設け、逃げキッドの説明動画を公開する予定なので活用を推進されたい。
- HM 展示コーナー用のハザードマップを送付して頂きたい。

○既設ダムの洪水調節機能強化について

(事務局)

- 協議会については「水系ごとに設ける」とされているが、重複する自治体も多いので4河川合同で進めていきたい考えを示した。

<今後の予定について>

(富山河国から今後の予定)

- 6月初旬に総会を開催予定しており、新たな取組み方針について整理を済ませる予定である。

— 以上 —